

環境報告書

2024 年度のまとめ



理念

CO-OP ともにはぐくむくらしと未来

私たちは、一人ひとりが手をとりあって、一つひとつの暮らしの願いを実現します。

私たちは、ものと心の豊かさが調和し、安心してくらせるまちづくりに貢献します。

私たちは、人と自然が共生する社会と平和な未来を追求します。

ビジョン2035

食べるしあわせ、自分らしいくらし あした 「ともに」の力で、笑顔の明日を

私たちは、助け合いの心と協同の力が生み出す「ともに」の力で未来をきりひらき、誰ひとり取り残さない社会を創ります。

環境方針

とちぎコープは、「環境に配慮したくらし」と「持続可能な循環型社会の実現」を目指して、コープデリグループの共通の理念とビジョンのもと、店舗・宅配における商品の供給及び取り扱う商品・サービスのあらゆる面で地球環境に配慮して行動します。

事業活動を通じ環境負荷を低減する仕組みをつくり、定期的な見直しと環境マネジメントシステムの継続的な改善によって、地球環境保全と汚染の予防につとめます。

また、環境保全に関する法規制およびとちぎコープが受け入れを決めた事項を順守します。

1. 地球温暖化防止につながるCO₂削減に取り組みます。
2. 廃棄物の削減と再資源化をすすめます。
3. 組合員とともに環境活動に取り組みます。

とちぎコープ生活協同組合
専務理事 川端 浩義

2024年度の取り組み

環境方針（1）事業活動に伴う二酸化炭素排出の削減

地球温暖化をはじめとする地球環境問題は、人類の生存に関わる問題と言われています。とちぎコープは、日本生協連の呼びかけのもとコープデリ連合会とともに「温暖化防止自主行動計画」を作成し、2030年度の二酸化炭素の排出量を基準年（2013年度）の5,793.9トンから60%削減し、2317.6トンにする目標を掲げています。

【目的】2024年度のとちぎコープの事業活動に伴う二酸化炭素排出量を2013年度対比85.1%以下にします。

【2024年度目標】とちぎコープの事業活動に伴う二酸化炭素排出を4929.6トン以下にします。

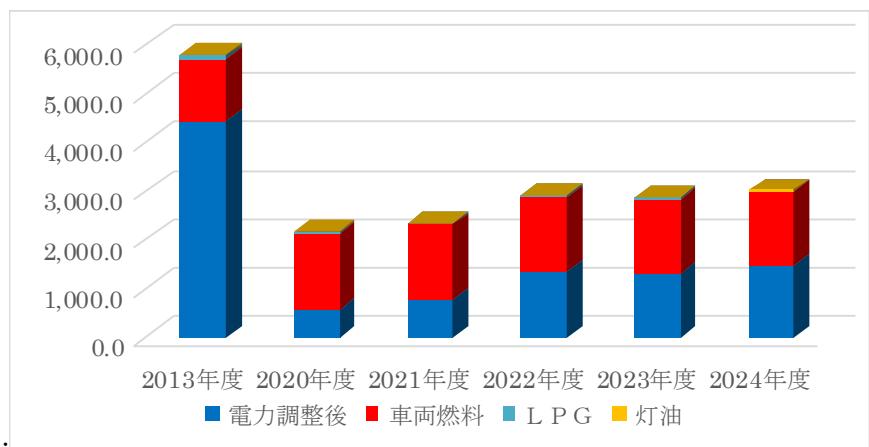
○ 二酸化炭素排出量の推移 CO₂（トン）

主要な排出項目	2013 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
電気	4,434.7	3,019.5	3,231.9	3,322.2	3,343.0	3,579.7
電力会社変更効果 (実排出係数使用)	0	-2,453.7	-2,461.7	-1,958.7	-2,029.4	-2,121.2
電力調整後	4,434.7	565.8	770.2	1,363.5	1,313.6	1,458.4
車両燃料	1,287.5	1,548.8	1,544.8	1,524.9	1,530.5	1,521.8
LPG	55.0	33.7	31.4	29.0	32.1	32.6
灯油	16.6	6.1	5.3	4.3	4.4	4.8
合計	5,793.9	2,154.3	2,351.7	2,921.7	2,880.7	3,017.6

電気の使用によるCO₂の排出量は、2030年度計画は基準年の2013年度の排出係数0.531kg/kWhを使用して計算します。

2021年度以降は、その年度の実排出係数を使用します。

2024年度は新型コロナウイルス対策および店舗改装のため電気使用量が増加し、二酸化炭素排出量は5138.0の排出係数が0.198kg/kWh、出光グリーンパワーからの電力排出係数が0.070kg/kWhでしたので2121.2トンの削減効果があり、二酸化炭素排出量は2317.6トンで、今年度の目標を下回る計画比61.2%で達成できました。



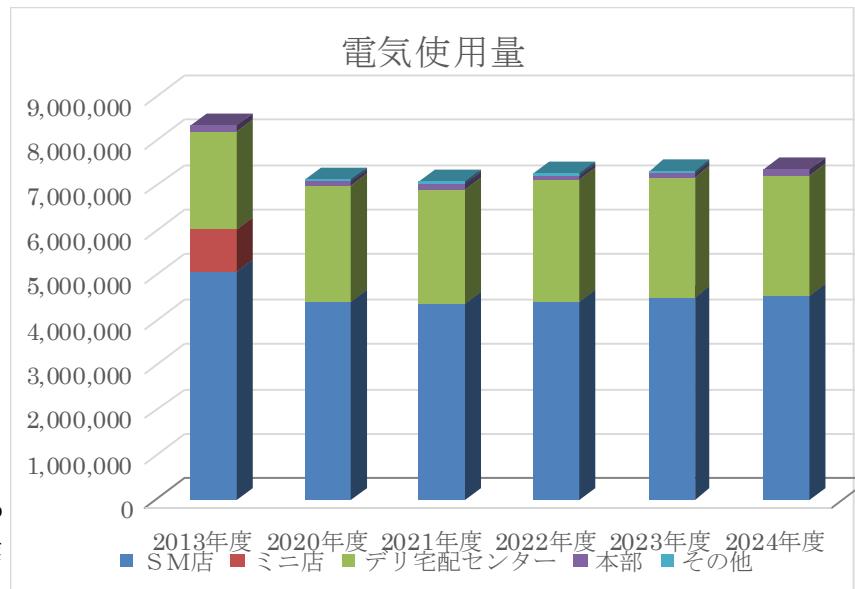
【個別目標 1】電力使用量を 7,360,271 kWh 以下にします。

○ 電気使用量の推移 単位 kWh

業態	2013 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
SM店	5,090,951	4,422,071	4,354,911	4,398,412	4,491,755	4,545,223
ミニ店	917,235	0	0	0	0	0
デリ宅配センター	2,208,280	2,571,994	2,576,840	2,731,287	2,688,493	2,694,415
本部	135,218	113,023	108,453	107,582	104,577	110,014
その他		31,220	31,820	32,327	30,236	31,075
合計	8,351,684	7,138,308	7,072,024	7,269,608	7,315,061	7,380,727

店舗では不要な照明の消灯などの節電対策を行っています。宅配センターではドライアイスの代わりに繰り返し使用できる冷凍蓄冷材に切り替えを進めているため、蓄冷材凍結庫の増設で電気使用量が増えています。

また、夏場は前年に続いて猛暑だったため、エアコンの使用等による電気使用量の増加で、全体では前年比 100.9%・計画比 100.3%と目標は未達成でした。



太陽光発電の稼働により電気買電量を削減しています。※1kWhあたり 23.08791 円で算出

太陽光発電	2013 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
発電量(kWh)	-	266,188	270,332	316,676	333,392	409,618
CO2換算(トン)	-	113	123	145	158	199
削減電気料金(円)	-	6,145,725	6,241,402	7,311,388	7,697,323	9,457,230

※2021.2 宇都宮センター稼働、2023.3 佐野センター稼働

【個別目標 2】自前配達車両燃料の使用量を 165,781L 以下にします。

○ 車両燃料使用量の推移 単位 L

燃料種別	2013 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
ガソリン	115,896	144,712	136,298	144,833	162,273
軽油	388,102	468,636	468,474	462,981	443,915
内 自前配達分軽油	139,131	175,672	164,975	165,781	164,930
燃料合計	503,998	613,347	604,772	607,815	606,188

宇都宮・小山・芳賀センターの自前軽油が計画を超過しましたが、目標は達成しました。

環境方針（2）廃棄物の削減と再資源化

【目的】廃棄物の削減と再資源化を進めます。

【2024年度目標】事業系一般廃棄物の排出量を前年実績以下にします。

○ 業態別の排出量の推移 単位 kg

業態	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
宅配センター	32,946	33,242	32,989	33,546	33,781
SM店	84,460	103,920	105,240	88,750	92,270
ミニコーポ	-	-	-	-	-
本部	1,730	1,610	1,490	1,410	1,430
合計	119,136	138,772	139,719	123,706	127,481

事業系一般廃棄物は、日光センター・佐野センター・鶴田店で排出量が減少しましたが、
とちぎコーポ全体では前年比 105.0% と目標は未達成でした。

【事業活動で排出する廃棄物の発生抑制と再資源化の推進】

○ 廃棄物の再資源化量の推移 単位 kg

種類	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
魚腸骨	32.1	37.3	27.3	28.5	31.0
廃食用油	10.0	9.4	8.2	9.0	9.6
生ゴミ	117.6	94.2	94.1	95.2	8.9
魚箱(発泡スチロール)	6.1	6.1	5.0	4.9	5.0
ダンボール	366.0	356.6	340.9	333.3	317.2

廃棄物の排出量は事業の伸張とともに増加傾向にありますが、基本的に全量をリサイクルしています。食品廃棄物では、魚腸骨は家畜の飼料に、廃食用油はインクや飼料・BDFなどにリサイクル利用されています。また生ゴミから作られた、たい肥で育てた野菜を越戸店で販売する「リサイクルループ」を行っています。食品廃棄物のリサイクル率は 99.9% となっています。

【レジ袋の削減】

とちぎコーポは2009年12月に栃木県との間で「栃木県におけるレジ袋削減に関する協定」を締結し、全てのお店でレジ袋を有料化してきました。

2020年7月1日より全国の小売店でレジ袋有料化となり、協定は2021年3月31日をもって解消されましたが、2024年度のマイバッグ持参率は当初の目標としていた 80.0% を超過し、83.8% でした。年間で 242.8 万枚のレジ袋を削減できています。

環境方針（3）組合員とともに取り組む環境活動

【目的】環境活動に参加する組合員を増やします。

【2020年度からは目標数値を設定せずに運用管理としました。】

【組合員さん参加のリサイクル】

○ 資源物の回収量の推移 単位 トン

種類	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
ペットボトル	55.5	62.4	62.4	60.8	57.2
食品トレイ	9.7	10.0	10.0	9.7	9.6
ミールキット	1.2	1.4	1.5	1.3	1.2
紙資源	2,533.5	2,587.2	2,477.4	2,370.0	2,241.0
紙パック	54.7	56.8	49.9	49.0	48.1
アルミ缶	8.9	8.9	8.5	9.9	7.2
卵パック	12.0	11.6	12.0	12.4	13.2
シッパー内袋	32.8	34.9	29.8	27.9	26.3
回数量合計(トン)	2,708.4	2,773.1	2,651.6	2,541.1	2,403.9

情報紙では年4回リサイクル回収の案内をしました。ハピデリなどのカタログ配布数量の減少により、回収ボリュームの大きい紙資源の回収量が減少しているため、合計で前年比5.4%減となりました。

【他の環境活動】

家庭や職場などで眠っている賞味期限内の食料品や日用品を寄贈していただく「フード&ライフドライブ」にスーパーマーケット全店とデリ宅配全センター、および直営のステーション5ヶ所で常時受付しています。寄せられた食料品は、全体で11,365点・3365.4kgとなり、「認定NPO法人フードバンクうつのみや」から生活困窮者や食料品を必要としている施設などに無償で提供されています。包括連携協定を締結している鹿沼市にも寄贈し、子ども食堂やひとり親家庭に提供されています。また、日光市からの要請でフードバンク日光に食料品を寄贈し、そこから日光市が生活困窮家庭に配付する活動につなげています。5月栃木店店頭フードドライブでは栃木市社会福祉協議会と共に、栃木市子ども食堂ネットワークとのつながりも深めました。

また、日用品の回収では、栃木県社会福祉協議会に寄贈し、各市町の社会福祉協議会を通じて、必要とされる家庭に配付されました。

6月は日光市足尾町銅親水公園付近にて植樹体験・環境学習会を開催しました。組合員親子と職員が参加し、自然環境の大切さを学びました。

2025年2月に栃木市で開催された「エコライフ in とちぎ」では、とちぎコープの環境の取り組みパネルとプラ削減生活結果の展示と、ウェットティッシュを配布しました。

その他の主要パフォーマンス項目の進捗状況

【エコキーパー事業所】

栃木県では、事業所における自主的な地球温暖化対策を推進するため、事業活動において地球温暖化対策に関し優れた取り組みを実施している事業所を「エコキーパー事業所」として認定する制度があります。とちぎコープではスーパーマーケット4店舗が3星ランクで認定されています。

環境マネジメントシステムに関するここと

環境マネジメントシステムを本来業務システムの一環として推進しています。

【従事者の教育・訓練】

「とちぎコープEMSガイドブック」2024年版を作成し、定期教育を実施しました。8月末までに全事業所で終了しました。

【コミュニケーション】

組合員のみなさんのご意見・ご要望は、「組合員の声」担当部局を中心に管理しています。業務に関連するものはそれぞれの担当部局、環境が中心のものについては環境マネジメント事務局が対応し、回答が必要なものについてはすべて回答しています。

2024年度は、行政等への報告や、住民へのお知らせが必要となる重大な事故はありませんでした。

【法令の監視と順守状況】

日本生協連の「環境ニュースレター」や、法令関係のホームページにより情報を入手し、新しい法律や、法令の改定を監視しています。県・自治体の条例については、ホームページや担当職員へのヒアリング等を通じて、最新情報の把握に努めています。

浄化槽の管理や廃棄物の保管・処理など、日常の管理が必要なものについては、月々の進捗管理の中で実施状況を管理しています。産業廃棄物マニフェストは、産業廃棄物排出事業所で発行し、発行後は総務と環境マネジメント事務局で管理しています。容器包装リサイクル法については、指定法人と再商品化委託契約を結んで対応しています。食品リサイクル法および省エネ法の定期報告を行っています。その他の法令・条例およびその他の要求事項についての順守状況については、毎月の常務会で報告し不適合が無かったことが確認されています。

【とちぎコープの概要】

(2025年3月現在)

理事長	塚原 政雄
組合員数	284, 848人 (加入率 34.2%)
出資金	88億4613万円
事業高	303億7814万円
職員数	正規299人、 定時589人 (計888人)

事業所

○ 配送センター 7ヶ所

西那須野センター (那須塩原市)
芳賀センター (芳賀町)
日光センター (日光市)
宇都宮センター (宇都宮市)
壬生センター (壬生町)
小山センター (小山市)
佐野センター (佐野市)

○ スーパーマーケット (SM店) 4店舗

コープ越戸店 (宇都宮市)
コープ鶴田店 (宇都宮市)
コープおもちゃのまち店 (壬生町)
コープ栃木店 (栃木市)

※生協直営の売場面積450坪タイプのスーパーマーケット

○ 移動店舗 2ヶ所

越戸 (宇都宮市)
鶴田 (宇都宮市)

○ とちぎコープ本部 (宇都宮市)

発行日 2026年1月21日

とちぎコープ生活協同組合

環境管理責任者 紺野 有史

〒321-0195 栃木県宇都宮市川田町 858

Tel (028) 634-5115 Fax (028) 634-5114